

## 本科目の構成



授業前半をモジュールA、後半をモジュールBとして、それぞれ別の教員の授業を受けます。モジュールAで教育学科の教員から授業を受ける人は、モジュールBでは教育心理学系教員のグループで授業を受けます(その逆も同様)。

## 各モジュールの目標

モジュールA	モジュールB
大学での学び方の修得	
<b>コミュニティ・ビルディング</b> (大学という新たな学びの空間への導入を行います)	<b>アクティブ・ラーニング</b> (Aとは違う系の教員とともに、異なる視点でより能動的な学びへの導入を行います)

## コアセミナーの見直し・改善活動

コアセミナーは、「全学教育改善・実施経費」をはじめとする学内の助成金を受け、教育学部独自に検証・見直しを行っています。

また、開講前に実施担当者間で会議を持ち、その年度の授業内容を協議しています。

## 取り組みの一例

### 受講者座談会の実施

受講者から、その年度のどの授業でどのようなことを学んだのかなどを、院生をファシリテーターとする座談会で振り返り、学生目線の意見を集めています。



### 受講者アンケートの実施

過去に実施した受講者からのアンケートや、座談会時のアンケートなどにより、受講者の感想やニーズを把握しています。



### 九州大学 教育学部

〒812-8581 福岡県福岡市東区箱崎6-19-1  
電話: 092-642-3105 FAX: 092-642-3165  
E-mail: kagakusei2@jimu.kyushu-u.ac.jp

<http://www.education.kyushu-u.ac.jp/>

SCHOOL of EDUCATION  
**CORE  
SEMINAR**

九州大学教育学部  
School of Education Kyushu University

## コアセミナーは、 大学入学後最初に受ける科目です。

「コアセミナー(教育学基礎セミナー)」では、ゼミ方式での少人数指導の実施や、複数名での分担型指導体制など、いくつかの授業改善方策の実施に取り組みました。その結果、プログラム完成年度の2009年には、受講者全員から肯定的な授業評価を得るに至っています。

〈担当者〉



岡幸江



佐々木玲仁

前半と後半の  
入れ替え制

10人以内の  
ゼミ形式

モジュールごとの  
ステップアップ



八尾坂修



遠矢浩一

シェアリング・  
セッション

SCHOOL of EDUCATION  
CORE  
SEMINAR



吉本圭一



橋瀬和秀

## コアセミナーでの学修体験

### 10人以内のゼミ形式

6グループに分かれて開講されるため、グループワークやディスカッションの中で、学部の仲間や先生方と深く交流することができます。また、学習を進めていくうえでの疑問点などをすぐに質問することもできます。

### モジュールAとモジュールBでのグループ替え

新しいグループの中で、モジュールAとは異なった役割を果たしたり、モジュールAでの発想を深めたりといったことが可能となります。また、教育学系と教育心理学系の両方の教員にふれ、それぞれの見方、考え方の一端にふれることができます。

### シェアリング・セッションの実施

各グループでのそれぞれの対話や学びを振り返り、共有するために、モジュールA・Bの最終段階でシェアリング・セッションを設けます。



## 本科目の目標

大学になじみ、将来も考えながら、教育学や教育心理学、それらに関連する学問を学ぶために、  
(1)問題に気づくこと  
(2)自ら考え、表現すること  
(3)異なる考えや意見に耳を傾けること  
(4)自らの学びのプロセスに自覚的になること  
などを習得します。



## 学部の教育理念・目標、育成する人材像

九州大学教育学部は、人間に対する深い洞察と共感的態度を基盤に持ちながら、人間と人間のふれあう社会のさまざまな領域において創造的に問題解決できる人材を養成することを目的としています。教育学部における教育は、人間の発達と形成を軸とする幅広い総合人間科学としての教育学・心理学に関する理論的並びに実践的な基礎教育と専門教育を通じて、具体的には以下の5つのタイプの人材像の育成に想定しています。

1. 学部・大学院(本学部・本学大学院人間環境学府 等)の一貫教育を経て、国内外の高等教育機関・研究機関等で教育・研究にたずさわる専門研究者。
2. 学部さらには大学院での教育を経て、各種の教育・福祉機関等において教育・福祉の実践的活動にたずさわる専門職や指導者。
3. 官公庁及び民間企業等で実践的な人材開発や能力開発、また教育分野や心理分野での実践活動にたずさわる専門家や指導者。
4. 地域社会、さらには国際社会において、ボランティア活動としての教育的活動や福祉的活動にたずさわる専門家や指導者。
5. 心理カウンセラーとして心理相談や心理ケア等の専門的活動にたずさわる専門家や指導者ならびにボランティア活動家。